

多目的クレーンの供用を開始しました

東日本大震災で全損した多目的クレーンの代替機が完成し、平成 25 年 1 月 12 日から供用を開始しました。

多目的クレーンの供用開始により、相馬港における荷役作業の効率化が期待されます。

1 多目的クレーン

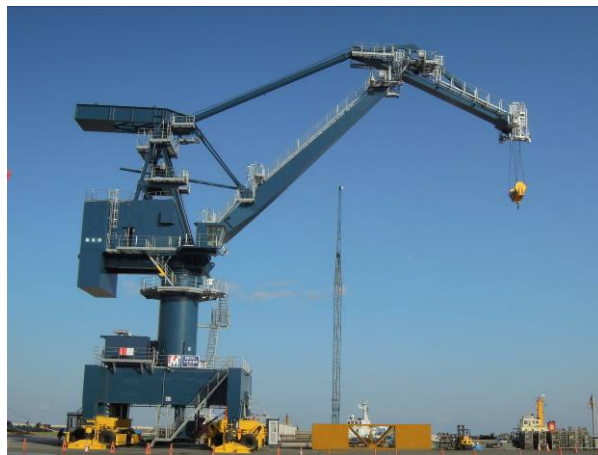
- (1) 定格荷重 39.5 t
- (2) 旋回半径 最大 32.5m、最小 11.0m
- (3) 吊り具 伸縮式スプレッド(20ft~40ft)、クラムシェル型バケット(10m³)、オレンジピール型バケット(8m³)
- (4) 対象貨物 コンテナ、ばら貨物(石炭、非金属鉱物等)
- (5) 設置場所 相馬港 2 号ふ頭

2 復旧前後の状況

被災後



復旧後



地震と津波により岸壁が崩落し、多目的クレーンが海中に倒壊